E10 ホルダライブラリについて

CimatronE10.0NC設定補助資料



概要

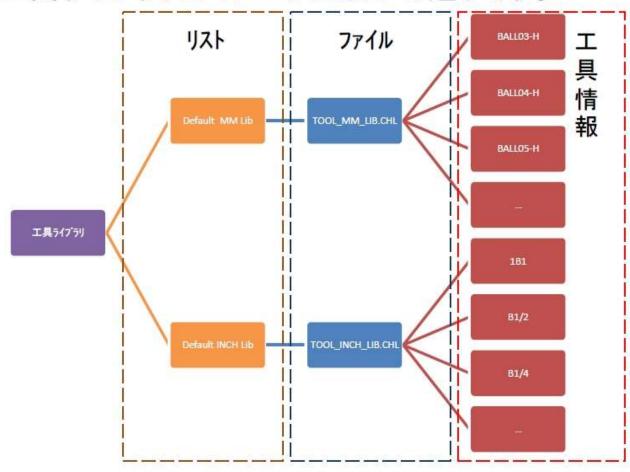
ここではホルダライブラリの機能 および簡単な設定方法を説明します。

- E10 工具・ホルダライブラリの構造
- ホルダライブラリの作成
- ライブラリへのホルダ登録
- ホルダライブラリの編集

[※]ライブラリ構造は、工具とホルダは共通です。

E10の工具・ホルダライブラリの構造(1)

工具ライブラリはE10から拡張されています。 初期の工具ライブラリのイメージは以下の通りです。



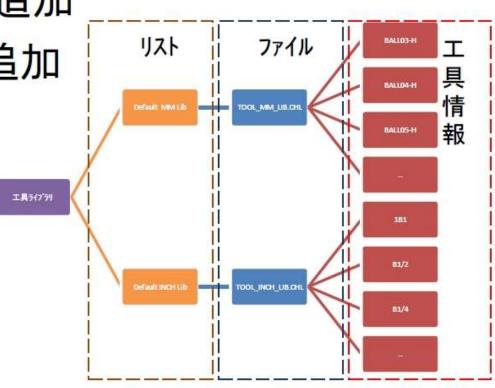
E10の工具・ホルダライブラリの構造(2)

この工具・ホルダライブラリは次の操作が可能

1. リスト編集

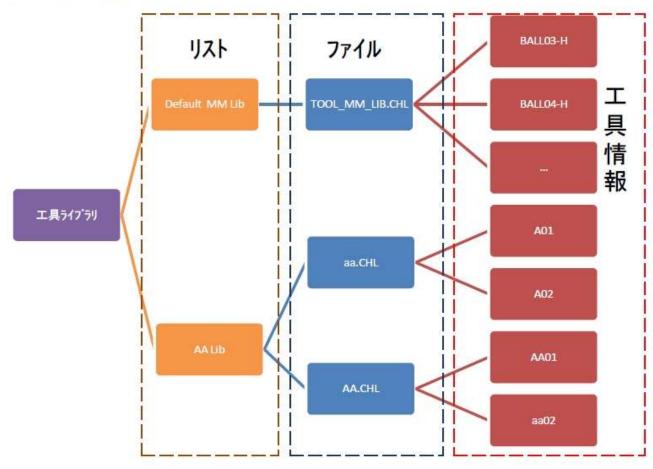
2. ライブラリファイル追加

3. 工具情報の追加



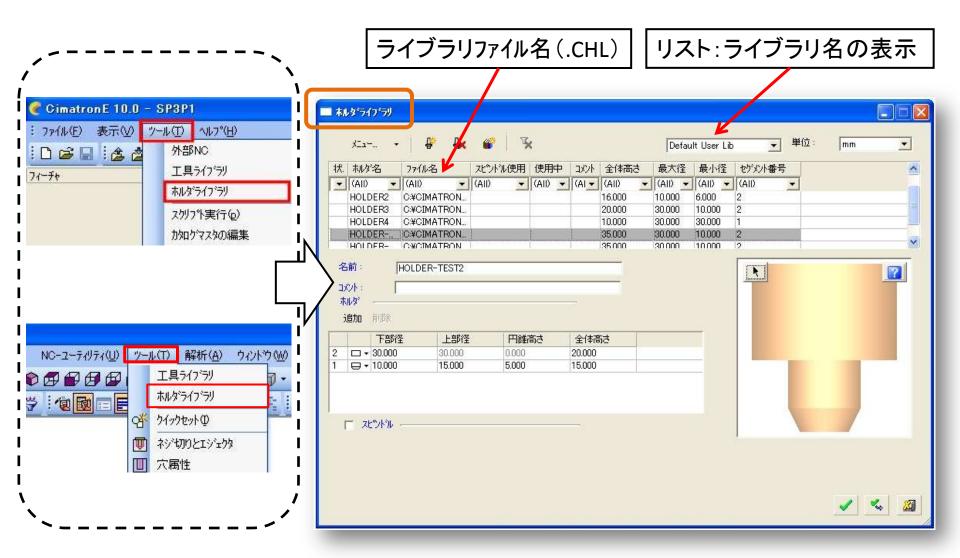
E10の工具・ホルダライブラリの構造(3)

以下のように、リストを編集し複数のライブラリファイルを指定することも可能です。



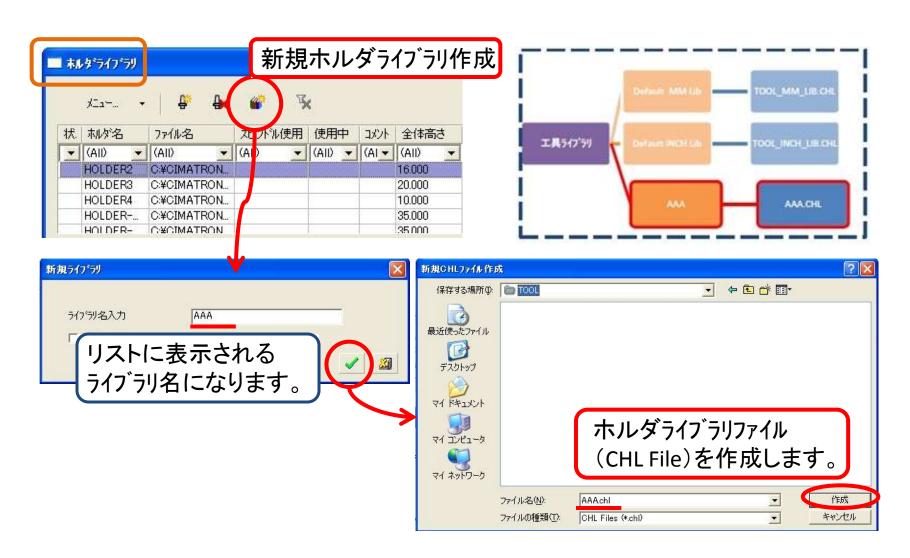
ホルダライブラリ画面

ホルダライブラリにて設定します。

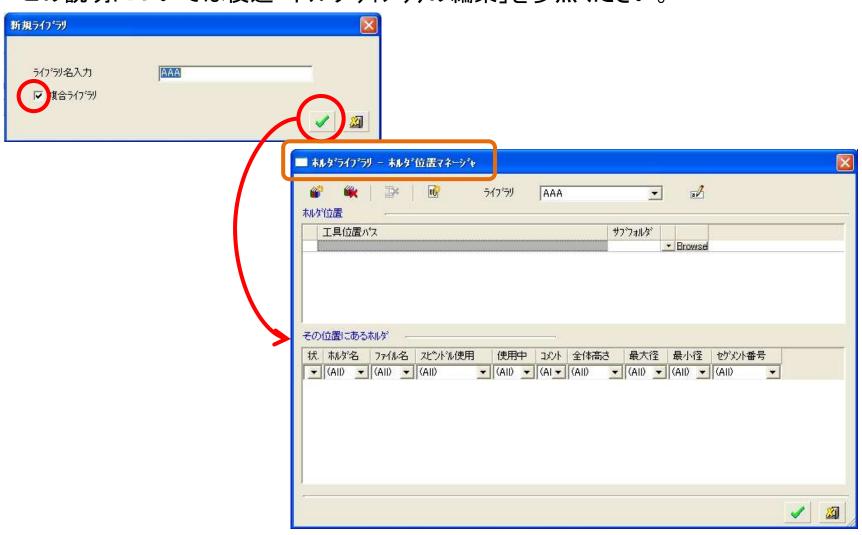


ホルダライブラリの作成

新規ライブラリとライブラリファイル(.CHL)を作成します。



新規ライブラリの作成時、「複合ライブラリ」にチェックが入ると、ホルダ位置マネージャの画面になります。ここでライブラリファイルの作成、または追加選択を行います。この説明については後述「ホルダライブラリの編集」を参照ください。

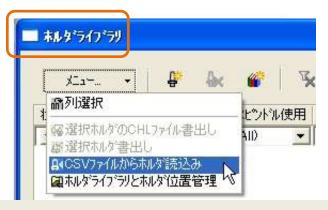


ライブラリへのホルダの登録(1)

1. 新規作成 (現在のライブラリに作成されます。)



2. CSVファイルから読込み (現在のライブラリに読込み。)



ホルダ読込みは、工具読込みと同じ方法です。

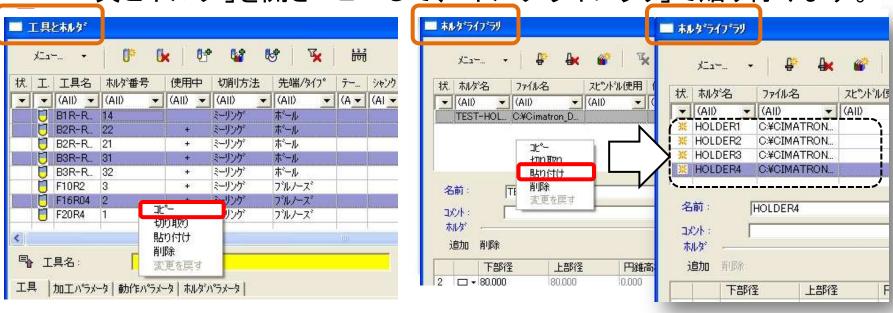
別資料 FAQ ID=3605

「E10工具管理における工具**情報の読込みについて」を参照下さい**。

ライブラリへのホルダの登録(2)

3. 工具管理からコピー&ペーストで追加

「工具とホルダ」を開きコピーして、「ホルダライブラリ」で貼り付けます。



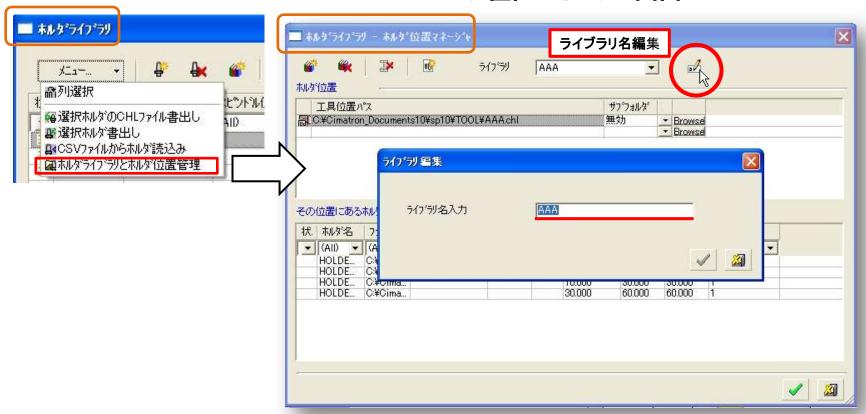
- ※この操作はPCの環境によっては動作が不安定になる場合があります。 操作がうまくいかない場合は、別の方法での登録をお願いいたします。
- ※ホルダ情報がない場合、貼り付けが実行されません。
 ダミーでいいので新規ホルダを先に作成、その後貼り付けを実行下さい。

ホルダライブラリの編集(1)

(ホルダライブラリとホルダ位置管理)

・ライブラリ名の編集

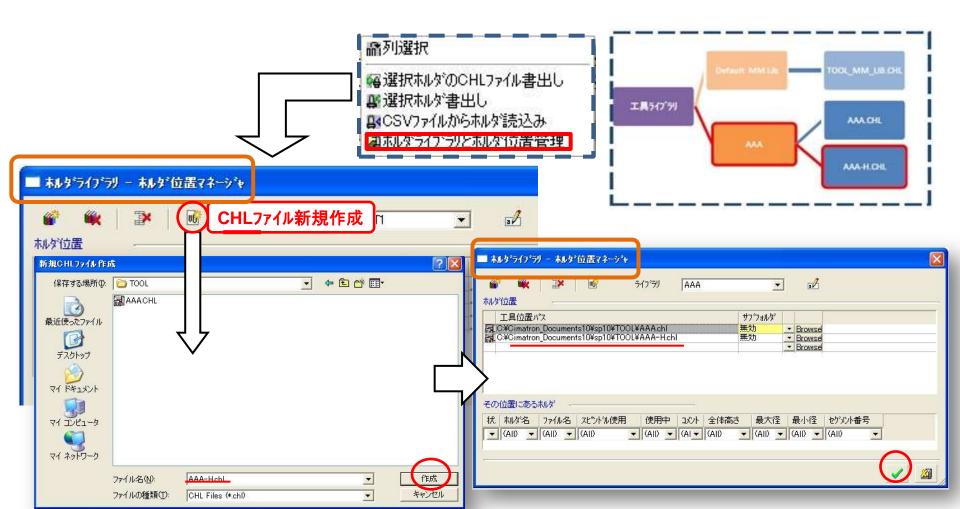
ホルダ位置マネージャ画面



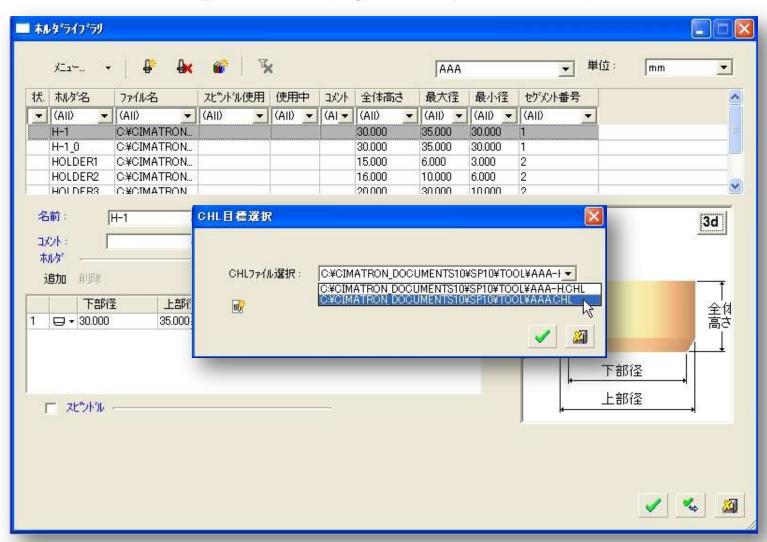
ホルダライブラリの編集(2)

(ホルダライブラリとホルダ位置管理) <複合ライブラリ>

・ホルダCHLファイルの新規作成とライブラリへの追加



複合ライブラリに設定すると、どのCHLファイルにホルダを作成するか選択画面が表示されます。

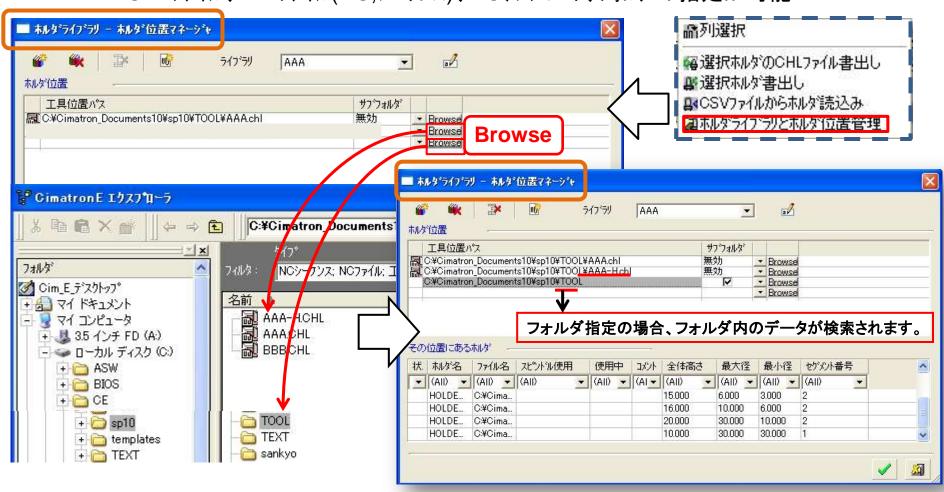


ホルダライブラリの編集(3)

(ホルダライブラリとホルダ位置管理) <複合ライブラリ>

・既存ファイルの指定によるホルダ登録が可能です。

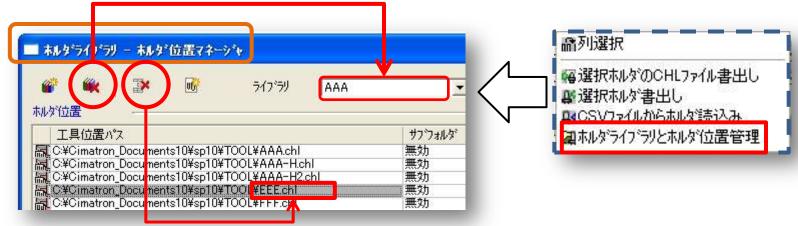
CHLファイル、ELTファイル(NC,シーケンス)、NCテンプレート、フォルダの指定が可能



ホルダライブラリの編集(4)

(ライブラリ・CHLファイル・ホルダの削除)

●現在のライブラリ削除(CHLファイルは残る)



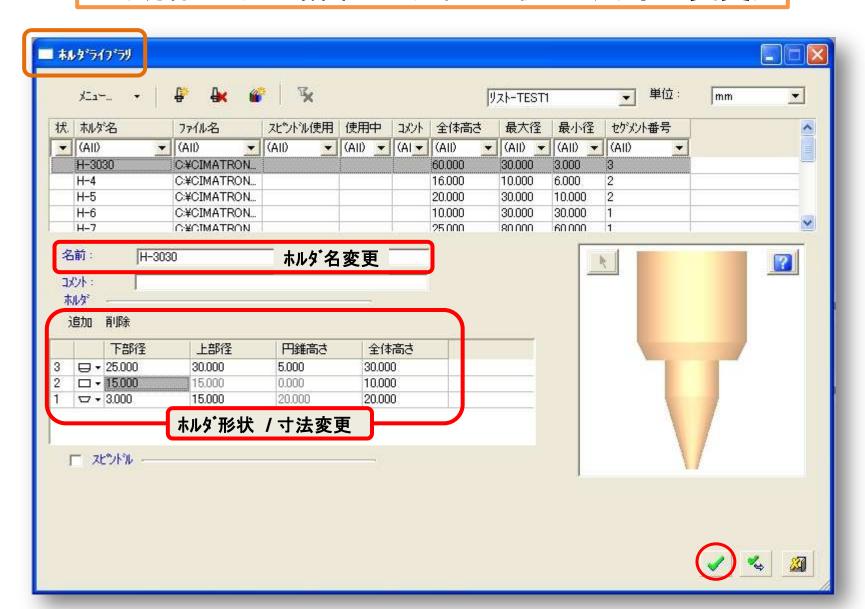
●選択したCHLファイルをライプラリから除外

(CHLファイルは残る。CHLファイルの完全削除はエクスプローラ上で実行下さい。)



ホルダライブラリの編集(5)

(既存ホルダの編集/ホルダ名・形状・寸法等の変更)



ホルダライブラリからの読込み

ライブラリからホルダを読込みます。

